

- 記事 1. 福岡市営地下鉄七隈線延伸起工式を挙**
2. 東京メトロが、ベトナム国ハノイ市都市鉄道管理委員会と友好・協力に関する覚書を締結

1. 福岡市営地下鉄七隈線の延伸起工式が挙

2月12日、福岡市七隈線の延伸工事の起工式が同市内のホテルで行われました。この工事は、同線を天神南駅からJR博多駅まで1.4km 延伸するもので、中間に駅が1つ設置されます。平成24年度の国の予算で補助採択され、24年6月に鉄道事業法の許可、25年4月に同法の工事施行の認可、26年1月に電気施設等に関する工事施行認可を得、起工の運びとなったものです。開業は、32年度の予定です。

式に先立ち、七隈線の博多駅から、同市地下鉄空港線とJR線の博多駅への乗換えを疑似体験できるコンピュータ・グラフィックによる動画が紹介され、参列者の目を惹きました。



(高島市長の挨拶)

起工式は、阿部同市交通事業管理者の開会の辞で始まり、同管理者は、起工式を挙げるに至るまでの経過を略述するとともに、これまでの関係者の支援に深く謝意を表しました。

次に、高島福岡市長(=当協会会長)が登壇し、式辞を述べました。同市長は、この中で、関係者への謝意に加え、地下鉄は、速達性に優れ、環境にも優しいこと、同線の延伸は、同市中心部の回遊性を高め、同市の都市としての魅力をさらに高めるものであることを強調されました。



(起工式の模様)

続いて、来賓を代表して、国交省九州運輸局長、福岡商工会議所会頭、福岡市議会議長から祝辞が述べられました。

最後に、角原福岡市交通局理事が閉会の辞を述べ、工事の安全と早期の開業に全力を尽くすと、決意を述べました。

2. 東京メロが、ベトナム国ハノイ市都市鉄道管理委員会と友好・協力に関する覚書を締結しました。

東京メロ(本社:東京都台東区 社長:奥 義光)では、独立行政法人国際協力機構(JICA)が行う「ベトナム国ハノイ市都市鉄道規制機関強化及び運営組織設立支援プロジェクト」(TA 事業)の受注にともない、平成25年2月より全社的な体制を組織し、ハノイへのメロ社員派遣を通じて、東京メロの都市鉄道経験を活かし、同プロジェクトを推進してきました。

このたび、ハノイ市都市鉄道管理委員会(MRB)と東京メロは、相互の理解と友好の絆を強め、ハノイ市都市鉄道事業の発展に寄与するために、平成26年2月18日(火)、ハノイ市にて署名式を開催し、ハノイ市人民委員会、ハノイ市都市鉄道管理委員会幹部、JICA ベトナム事務所、日本大使館、東京メロ代表取締役社長奥義光氏などが出席し、相互の友好・協力に関する覚書を締結しました。

これにより、今後設立が予定されているハノイ市の都市鉄道運営会社とも相互の友好協力関係が継続されるとともに、ハノイ市及びベトナム国の発展への貢献並びにベトナムと日本の友好関係の強化につながると考えられます。



(署名式の模様)

【覚書の内容】

- (1) ハノイ市人民委員会が実施する都市鉄道整備事業に関する建設・運営・管理に係る技術協力及び助言
- (2) ハノイ市人民委員会と東京メロの間の役職員間の相互人的交流と協力
- (3) ハノイ市人民委員会と東京メロの間の都市鉄道に係る情報交換

(H26.2.18 東京メロニュースリリースより)

平成26年度「児童福祉週間」の標語

(入選作品)

一人じゃない みんながいるから だいじょうぶ (まつした たかや (松下 貴哉さん 10歳 静岡県)

(注) 必要に応じ、社内へ転送、回覧などをお願いします。

配信先を変更又は追加した方がよい場合は、新しい配信先の職名、氏名及びメールアドレスをお知らせ下さい。

本短信について、ご意見をお寄せ下さい。

連絡先: mukaida@jmetro.or.jp